

## 聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、研究について詳細にお知りになりたい場合や診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データから情報を削除できませんので、ご了承ください。

① 研究課題名	心房細動における経皮的カテーテル心筋焼却術のエキスパート治療を提案する人工知能モデル開発のための探索的研究		
② 実施予定期間	承認後～2026年3月31日		
③ 対象患者	1. ④の対象期間中に、心房細動および上室性不整脈でアブレーション治療の対象となった患者 2. 18歳以上の患者		
④ 対象期間	2016年4月～2022年9月30日		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	循環器内科		
⑦ 研究責任者	氏名	長岡 和宏	所属 循環器内科
⑧ 使用する資料等	診療情報等より下記事項を調査します。 【基本情報】生年月、施設名、年齢、性別、身長、体重、アブレーション施行日、心房細動詳細、併存疾患、既往歴、持参薬 【血液検査結果】ヘモグロビン、BUN、クレアチニン、BNP、NT-ProBNP、HbA1c 【生理検査】アブレーション治療前の心エコー所見（検査中の調律、LVDd/s、LAD/AoD、LAV、LVEF、LVEDV/LVESV、弁膜症（MR/TR、TRPG）、心電図所見（調律、心拍数、波形） 【心筋焼灼術術中所見】機器ベンダー、電位波高図、興奮伝播図、不整脈回路、心筋焼却術の治療部位（画像及びカテゴリ）、心内心電図、術中合併症の有無、手術時間、不整脈誘発薬剤の使用の有無及び種類、不整脈誘発のための電氣的プログラム刺激法、不整脈誘発の有無とその詳細、治療成功の有無とその詳細 【術者情報】匿名化された術者ID、術者の平均年数 【術後経過】術後合併症の有無（発症時期及び種類）、術後再発の有無、および再発もしくは打ち切りまでの期間、退院時の抗不整脈薬		
⑨ 研究の概要	治療成功例の情報や画像データを蓄積し、人工知能を利用して、不整脈の診断や部位を予測するモデル、至適治療部位を描画するモデルの検討を行うことで、心房細動患者が術者の技術差にかかわらず、最適なアブレーション治療を受けることができることを目指します。		
⑩ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		

⑪ 結果の公表	学会や論文等で発表いたします
⑫ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。
⑬ 知的財産権	この研究の代表施設である九州大学病院に属します。
⑭ 研究の資金源	国立研究開発法人日本医療研究開発機構による公費、サスメド株式会社による共同研究経費を財源として実施します。
⑮ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。
⑯ データの2次利用	本研究で得られたデータ等の2次利用により新たな研究を行う場合は、改めて研究計画書を作成し、再度研究倫理審査委員会の審査を受けます。
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院 循環器内科
	電話   0942-35-3322（代表）